

2017年6月20日

パナソニック株式会社  
 オートモーティブ&インダストリアルシステムズ社  
 メカトロニクス事業部 モータビジネスユニット

## ACサーボアンプ MINAS A6SEシリーズ、A6SGシリーズ、A6SFシリーズ ソフトウェアバージョンアップ(Ver1.07)についてのお知らせ

拝啓 初夏の候、平素は格別のご高配を賜り厚くお礼申し上げます。  
 さて標記の件、下記の通り、MINAS A6SEシリーズ、A6SGシリーズ、A6SFシリーズの  
 ソフトウェアを変更いたします。  
 何とぞご理解賜りますようよろしくお願い申し上げます。

敬具

—記—

- 対象機種：MINAS A6SEシリーズ、A6SGシリーズ、A6SFシリーズのアンプ全機種  
 (品番) **M\*DL\*\*\*S\***  
 Mから始まり、左から3桁目・4桁目がDL、8桁目がS

- 変更内容・理由：ACサーボアンプの生産台数増加に伴い、製造番号(シリアルナンバー)の連番の表示可能範囲を  
 拡張いたします。それに伴い、ソフトバージョンを Ver1.06 から Ver1.07 に変更いたします。

No.	機能	Ver1.06	→	Ver1.07
1	製造番号の連番の表示機能	表示可能範囲 0001~9999		表示可能範囲 0001~Z999

### 【変更内容の詳細】

#### No.1) 製造番号の連番の表示機能

- ・生産台数増加に対応できるように製造番号の連番表示の範囲を拡張いたします。
- ・拡張される製造番号の連番の範囲は3/3ページの「連番の表示方法」を参照願います。
- ・セットアップ支援ソフトウェア(PANATERM)、前面パネル表示、RS485通信、RS232通信およびMODBUS通信にて製品側面の銘板に記載の製造番号を表示・モニタできます。

・10000台以上の製造番号表示に対応したセットアップ支援ソフトウェア(PANATERM)は  
Ver6.0.1.6以降となります。

・従来のパラメータファイルをアンプに設定した場合、従来通りの機能をご利用いただけます。

- ・本変更は製造番号管理の変更のため、特性、信頼性への影響はございません。

- 実施時期：2017年7月生産分より変更いたします。

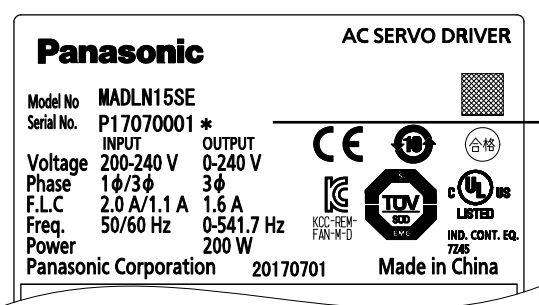
■ 確認方法：

・ ソフトウェア確認による方法

ソフトウェアはセットアップ支援ソフトウェア（PANATERM）、または、前面パネルから確認することができます。

・ 製造番号(シリアルナンバー)より製造年、製造月を確認する方法

製品側面の銘板に記載の製造番号(シリアルナンバー)は下記の仕様になっています。



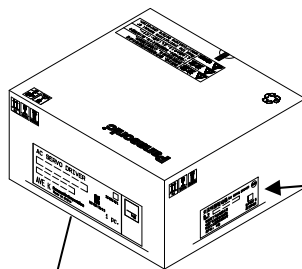
製造番号 (シリアルナンバー)

例 P17070001\*

TTT 連番 ※1  
| 製造月  
製造年 (西暦下 2 桁)

これらの製造年、製造月を確認してください。

梱包箱正面のラベルに記載の製造番号(シリアルナンバー)は下記の様になっています。



こちらのラベルには記載していません。



製造番号 (シリアルナンバー)

例 P17070001\*

TTT 連番 ※1  
| 製造月  
製造年 (西暦下 2 桁)

これらの製造年、製造月を確認してください。

■連番の表示方法 (2/3ページの※1部)

0001 ~ 9999台の表示	0001 ~ 9999	従来の連番の範囲
10000 ~ 10999台の表示	A000 ~ A999	今回拡張される連番の範囲
11000 ~ 11999台の表示	B000 ~ B999	
⋮	⋮	
17000 ~ 17999台の表示	H000 ~ H999	
18000 ~ 18999台の表示	J000 ~ J999	※Iは使用しません。
⋮	⋮	
22000 ~ 22999台の表示	N000 ~ N999	
23000 ~ 23999台の表示	P000 ~ P999	※Oは使用しません。
33000 ~ 33999台の表示	Z000 ~ Z999	

以上